

スイヨウUPプライマー

水性1液エポキシ樹脂錆止め塗料

F☆☆☆☆
ホルムアルデヒド登録認定商品

★特長★

1. 火災の危険や環境汚染が少ない

完全水希釈性で危険物に該当しませんので、引火・爆発など火災の危険がなく、VOC 対策に最適です。

2. 有害物質を含まない

クロム・鉛などの重金属を含みません。

3. すぐれた防錆力

溶剤型1液エポキシ樹脂塗料(弊社品 UP プライマー)や電着塗料に匹敵する、すぐれた防錆力を有しています。

4. すぐれた各種素材との付着性

鋼板・黒皮鋼板・鋳物など鉄はもちろん、アルミ・ステンレス・ブリキなどの非鉄金属にも幅広くすぐれた付着性があります。

5. すぐれた乾燥性

乾燥が早く、夏場1.5時間、冬場4時間で各種上塗りが塗装可能です。

6. 幅広い上塗り適合性

フタル酸・アクリル・ウレタンなど、幅広い上塗り塗料が使用可能です。

7. 幅広い旧塗膜への付着性

水性塗料ですので旧塗膜を侵す心配がなく、フタル酸・エポキシ・ウレタン・アクリル・粉体など、幅広い上塗り適合性があります。

有害性表示について

消防法危険物区分	非危険物
危険物商品名	—
危険等級	—
有機溶剤中毒予防規則区分	第2種有機溶剤等
労働安全衛生法有害物表示	SDS 参照
毒物及び劇物取締法による表示	非該当
ホルムアルデヒド放散量	F☆☆☆☆
トルエン・キシレン	不含有

塗料性状

色	: グレー
容量	: 16kg
加熱残分(%)	: 51
粘度	: 72±5KU/25℃
密度(g/cm ³ /23℃)	: 1.25
PH	: 8±1

各種素材との付着性

素材	可否	素材	可否
鋼板	◎	アルミ	◎
黒皮鋼板	◎	ステンレス	◎
鋳物	◎	ぶりき	○
ペントイト鋼板	◎	真鍮	○
ボンデ鋼板	◎	銅	○
溶融亜鉛メッキ鋼板	△		

乾燥性

	5℃	20℃	30℃
指触乾燥	30分	15分	10分
半硬化乾燥	60分	30分	15分
塗装間隔(時間)	4	2	1.5

旧塗膜への付着性

旧塗膜	可否	旧塗膜	可否
合成樹脂調合ペイント	◎	焼付マミン樹脂塗料	○
フタル酸樹脂塗料	◎	焼付アクリル樹脂塗料	○
エポキシ樹脂塗料	◎	アクリルエマルジョン樹脂塗料	◎
アクリル樹脂塗料	◎	エポキシ粉体塗料	○
ポリウレタン樹脂塗料	◎	カチオン電着塗料	◎

用途

屋内外の金属部錆止め

耐塩水噴霧性

168時間 35℃ 5%塩水



スイヨウ
UPプライマー



UPプライマー
(溶剤系)

各種上塗り塗料の適合性

上塗り塗料	可否	上塗り塗料	可否
合成樹脂調合ペイント	◎	フッ素樹脂塗料	◎
フタル酸樹脂塗料	◎	焼付マミン樹脂塗料	◎
エポキシ樹脂塗料	×	焼付アクリル樹脂塗料	◎
アクリル樹脂塗料	◎	アクリルエマルジョン樹脂塗料	◎
ポリウレタン樹脂塗料	◎		

塗膜性能試験結果

項目	規格	結果
容器の中での状態	かき混ぜたとき、堅い塊が無く一様になること	合格
塗装作業性	はけ塗りで塗装作業性に支障があってはならない	合格
乾燥時間(表面乾燥性)	8時間以下	合格
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であるものとする	合格
上塗り適合性	上塗りに支障があってはならない	合格
耐屈曲性	直径6mmの折り曲げに耐えるものとする	合格
付着安定性	剥れを認めないものとする	合格
耐複合サイクル防食性	塩水噴霧試験(30±2℃)0.5h→湿潤試験(30±2℃ 95±3%RH)1.5h→ 熱風乾燥試験(50±2℃)2h→温風乾燥試験(30±2℃)2h を1サイクル(6時間)とし 36 サイクルの試験に耐えるものとする	合格
防錆性	24ヶ月の試験で塗面に錆がなく、塗膜をはがしたとき錆の程度が見本品に比べて大きくない ものとする	合格

試験板作製方法 ・試験板 ミガキ軟鋼板(#240 サンドペーパー研磨／溶剤脱脂)
乾燥膜厚 30～35 μm ・室温乾燥 7日間

標準塗装仕様書

工程	塗 料 名	塗装方法	希釈率 (質量%)	塗付量 (kg/m^2)	乾燥膜厚 (μm)	塗装間隔
素地調整	油分・錆・水分・ほこりのない清浄な面にしてください。					
下塗り	スイヨウ UPプライマー	はけ・ローラー エアレス	0～ 5	0.15 0.18	30	1.5(夏場) 4(冬場)
上塗り	別表の適合上塗り塗料を塗装 (上塗り塗料は各パンフレット参照)					

※注意事項

- ・単膜で水に触れた場合、塗膜の表層で白化が発生します。
- ・被塗物にグリス・油などが存在すると、塗膜のハジキ・付着不良などの塗膜異常が発生します。脱脂作業は十分に行ってください。

取扱い及び保管上の注意

1. 屋内作業場所では局所排気装置を設けてください。
2. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
3. よくフタをし、40℃以下で子どもの手の届かない一定の場所に保管してください。
4. 容器は中身を使い切ってから廃棄してください。
5. 水性塗料ですので冬季凍結しないように5℃以上で保管してください。
6. 缶の持ち運びの際には、手環はグリップ部を正しく持ち、垂直に持ち上げる様に取り扱ってください。
7. 容器を切って使用する場合は、手を切る恐れがありますので保護手袋などを使用してください。

緊急時及び応急処置

1. 容器からこぼれた場合には、砂などを散布した後に処理してください。また、容器などに付着した塗料はウエスなどで拭き取り、廃棄してください。
2. 皮膚に付着した場合は、ただちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みや外観に変化のあるときは医師の診察を受けてください。
3. 蒸気・ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
4. 目に入った場合は、多量の水で洗い、また誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。

廃棄上の注意

1. 廃塗料・塗料カス・廃溶剤・容器などの廃棄物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」などの定めに基づいた処理業者に委託してください。

特約店

川上塗料株式會社

本社 〒661-0001 尼崎市塚口本町二丁目 4 1 番 1 号 06-6421-6325 (代)
営業所 仙台 024-959-4777 金沢 076-231-1907
北日本 024-959-4777 (代) 大阪 06-6421-6363 (代)
東京 03-5661-1501 (代) 広島 082-293-6868 (代)
浜松 052-501-8211 九州 092-541-3461 (代)
名古屋 052-501-8211 (代)

ホームページアドレス

<https://www.kawakami-paint.co.jp/>